

令和6年度（2024年度）
予算の概要

境港市

目 次

令和6年度境港市の予算について	1
予算のポイント（重点項目）	1
令和6年度の主な取り組み	8
予 算 の 規 模	23
一般会計予算の概要	25
主 な 事 業	32
参考資料（市民1人あたりの負担額等）	37

資 料

（表1）一般会計当初予算額の推移	38
（表2）令和6年度投資的経費の内訳	39
（表3）市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移	42

令和6年度境港市の予算について

令和6年度は、計画期間の折り返しを迎える「境港市まちづくり総合プラン」に掲げる将来都市像「環日本海オアシス都市～笑顔あふれる日本一住みたいまち境港～」の実現に向け、引き続き、基本目標である5つのまちづくりを推進するための施策を着実に実施していきます。

特に、安全で安心な市民生活を守るための防災・健康・生活に関する取り組み、地域の宝である子どもを安心して産み育て、地域を担う人として育てる環境づくり、本市の誇る「三つの港」と水産資源や観光資源などの地域資源を生かした「さかなと鬼太郎のまち」の本格的な賑わいの回復、市民の利便性向上や業務の効率化を図る「デジタルトランスフォーメーション」と脱炭素社会の実現や環境対策を進める「グリーントランスフォーメーション」の二つの変革の推進、中海・宍道湖・大山圏域が「あたかも一つのまち」として一体的に発展していくための連携強化に資する施策に重点的に予算配分して編成しています。

一方で、未来につけを回さない行財政運営を堅持していくため、これまで行ってきた行財政改革と規律ある財政運営により積み増した基金などを有効に活用するとともに、「良いものは継続発展させ」、「変えるべきものはスピード感を持って大胆に変えていく」姿勢のもとに既存事業の見直しを行うほか、行政コストの削減や将来の負担に備えた年次の基金積立に継続して取り組んでいきます。

一般会計の当初予算規模	189.5億円 ※過去2番目
--------------------	-----------------------

（ 対前年度 +2億円 +1.1% ）

※過去最大：令和3年度当初予算「197.5億円」

【おもな増減（対前年度比較）】

（単位：百万円）

事業名等	増減額	R6予算	R5予算
小学校空調設備改修事業	308	315	7
小学校トイレ改修事業	236	241	5
境中央公園改修事業	131	153	22
市営住宅建替事業	113	276	163
保育所等整備事業補助金	79	79	0
竜ヶ山エリア屋根付き広場整備事業	73	135	62
水木しげる記念館再整備事業	△815	0	815
市営外江団地エコ改修事業	△182	0	182
ストックヤード整備事業	△165	18	183
公立保育園リニューアル事業	△118	103	221

～ 予算のポイント（重点項目）～

1. 命・健康・生活を守る環境づくり
2. 子育て・教育環境の整備と支援の充実
3. 「さかなと鬼太郎のまち」の本格的な賑わいの回復
4. 「DXとGX」二つの変革の推進
5. 中海・宍道湖・大山圏域の一体的な発展と連携強化

1 命・健康・生活を守る環境づくり

安全・安心な市民生活を守るため、地震や大雪等の自然災害への備え、市民の健康づくり、健康寿命の延伸、共生社会の実現、長引く物価高騰への対策などに取り組みます。

- ① 大規模自然災害発生時の被災者支援に迅速かつ効率的に取り組むため、県内同一のシステム（内閣府クラウドシステム）を導入します。
【被災者支援システム導入事業：77万円】

- ② 市民生活に大きな影響を与える、大雪等の自然災害への備えとして、新たにホイールローダ2台を整備し、継続的な除雪体制の確保と地震等の災害時に避難の妨げとなる、がれき等の撤去除去に活用します。
【除雪事業（ホイールローダ関連経費）：1,172万円】

- ③ 令和元年度から令和3年度まで実施した中浜地区の集会所の耐震対策に続き、令和6年度から余子地区（福定町会館、美保町会館、竹内町会館）及び境地区（昭花会館）の集会所の耐震対策に年次的に取り組めます。
令和6年度は、福定町会館の耐震等改修工事実施設計と昭花会館の耐震診断を行います。
【集会所改修事業（耐震関連経費）：470万円】

- ④ 竜ヶ山球場の南側に、スポーツや健康イベント、災害時の緊急避難場所など多目的に活用できる屋根付き広場を整備します。
令和6年度は備蓄倉庫、トイレ、駐車場等の整備を行います。
【竜ヶ山エリア屋根付き広場整備事業：1億3,407万円】

- ⑤ 将来の健康と健やかな妊娠・出産のために、HPVワクチンの接種率及び子宮がん検診の受診率向上に向けた取り組みを強化します。新たに20歳と25歳の女性を対象とした子宮がん検診にHPV検査を加えた無料クーポン券と健康状態を調べる検査を上限3万円まで無料で受けられる「からだチェック券」を配付するとともに、講演会・相談会を開催し、自身の体を守る方法やその必要性などについて、男性も含めた幅広い啓発に取り組めます。
【次世代につながるしきゅう（至急・子宮）大作戦事業：388万円】

- ⑥ ねんりんピックはばたけ鳥取2024の開催にあたり、境港市を会場とするソフトバレーボール及びeスポーツ並びに会場に併設する健康づくりブースやおもてなしブースの準備・運営を担う境港市実行委員会への負担金。
大会開催により、高齢者の健康寿命の延伸や生きがいづくり、地域や世代を超えた交流、本市の魅力の発信等を推進します。
【ねんりんピックはばたけ鳥取2024境港市実行委員会負担金：1,956万円】

- ⑦ 市内で移動販売を行う事業者に対して、移動販売車の更新費用の一部を補助することで、事業継続を支援し、買物が困難な高齢者の買物環境の維持・確保に取り組みます。
【買物環境確保推進事業：154万円】
-

- ⑧ 境中央公園を隣接するみなとテラスと一体感を創出します。広い空間の中で憩いの場となり、子どもから高齢者、障がいのあるなし問わず、誰もが快適で安全に利用できるインクルーシブ公園として改修します。
【境中央公園改修事業：1億5,238万円】
-

- ⑨ 選挙における、投票環境の向上と投票機会の確保を目的として、高齢や障がい、病気などで選挙に行きたくても行くことができない、投票所への移動が困難な方を対象にタクシーによる移動支援を行います。
【投票者タクシー移動支援事業：15万円】
-

- ⑩ 新たに、子どもの居場所づくりに取り組む事業者に対して、立ち上げにかかる経費の補助をします。子どもたちが夜間や休日に地域の大人や友達と一緒に食事や勉強、活動を行い、子どもたちの社会性や規則正しい生活習慣の獲得、世帯の孤立防止等を促進します。
【子どもの居場所づくり事業補助金：200万円】
-

- ⑪ 男女共同参画推進のため、子育てや介護をしながら働ける労働環境の実現に向け、境港商工会議所と連携し、市内事業所への啓発に取り組むほか、父親向け料理講座の開催や父親の育児参加をサポートするガイドブックを配布し、男性の家事や育児への参加意識を高めていきます。
【男女共同参画施策推進事業：56万円】
-

- ⑫ 物価高騰等による影響を大きく受けた事業者への利子補助、生活困窮世帯の光熱費負担を軽減する給付金の継続的な実施に加え、今後必要となる支援策についても、時期を逃さず実行していきます。
【物価高騰対策等利子補助金：8,372万円】
【光熱費高騰に係る生活困窮世帯支援事業：325万円】

2 子育て・教育環境の整備と支援の充実

地域の宝である子どもを安心して産み育て、地域を担う人として育てる環境づくりを進めます。

保育園のリニューアルや小学校の空調設備・トイレ改修などや保育体制の強化に対する支援、主食（米飯）の無償提供などに取り組みます。

- ① 令和2年度に策定した「境港市保育のあり方について」の方針に基づき、公立保育園3園において一貫保育を推進するため、令和6年度は、わたり保育園新築工事の外構工事を行います。私立保育園等における保育環境の改善を図るため、施設整備等にかかる費用に助成します。

【公立保育園リニューアル事業：1億345万円】

【保育環境等改善事業：487万円】

【保育所等整備事業補助金：7,854万円】

- ② 保育士の業務負担を軽減するため、保育支援者や保育補助者を配置する私立保育園等に対して、配置にかかる経費に助成します。

【保育体制強化事業：2,192万円】

- ③ 子育て家庭の育児及び経済的な負担を軽減するため、全ての市内幼児教育・保育施設等において、3歳以上児の主食（米飯）を無償で提供します。

【子育て家庭支援事業：893万円】

【公立保育所運営費（主食提供関連経費）：319万円】

- ④ 令和6年4月から小児医療にかかる一部負担金（通院等：530円／日、入院：1,200円／日）を廃止し、無償化します。

【特別医療費助成事業】

- ⑤ 快適な学習環境と熱中症予防を図るため、老朽化した小学校空調設備を年次的に更新します。

令和6年度は、境小学校、上道小学校、中浜小学校の空調設備更新と渡小学校、外江小学校、余子小学校の実施設計業務を行います。

【小学校空調設備改修事業：3億1,422万円】

- ⑥ 児童の健康面・衛生面などの改善を図るため、小学校全校でトイレの洋式化、ドライ化、多目的トイレとみんなのトイレの設置に取り組みます。

令和6年度から令和8年度までを事業期間として、令和6年度は、渡小学校、外江小学校、余子小学校の改修工事（令和6年度：第一期工事、令和7年度：第二期工事）と境小学校、上道小学校、中浜小学校の実施設計業務を行います。

【小学校トイレ改修事業：2億4,049万円】

- ⑦ 学校のプール授業において課題となっている、天候と寒暖による児童生徒の健康面への影響、監視員配置による教職員の負担増、今後予測されるプール維持管理費の増大に対応するため、水泳のライセンス保有者の指導による泳力向上と時期を選ばない屋内での授業が可能となる市民温水プールでの水泳授業に段階的に移行します。
令和6年度は、外江小学校と第二中学校の2校を先行実施します。
【学校プール授業委託事業：188万円】

- ⑧ 自転車通学の対象拡大や部活動の地域移行、合同部活動等の実施に伴い、今後増加が見込まれる自転車通学に対応するため、第一中学校と第三中学校の自転車置場を増設します。
令和6年度は第三中学校自転車置場増設工事と第一中学校自転車置場増設工事实施設計業務を行います。
【中学校施設整備事業：3,744万円】

- ⑨ 物価高騰の影響により、学校給食は値上げが必要となるが、子育て家庭の経済的負担軽減のため、令和5年度に引き続き、値上げ相当額を公費で負担します。
【物価高騰による食材費への影響額：1,831万円】

- ⑩ 境高校、境港総合技術高校及び本市の活性化、地域を担う人材の育成に資することを目的として、民間団体が学生寮を運営する際の経費に鳥取県と共に助成します。
【高等学校学生寮運営事業費補助金：46万円】

3 「さかなと鬼太郎のまち」の本格的な賑わいの回復

圏域の重要な社会基盤である、重要港湾「境港」、特定第三種漁港「境漁港」、国際空港「米子鬼太郎空港」の三つの港と日本有数の水揚げを誇る水産資源、水木しげるロードや4月20日にリニューアルオープンする水木しげる記念館などの観光資源を生かした地域の本格的な賑わいの回復に取り組みます。

- ① 4月20日にリニューアルオープンする水木しげる記念館と（仮称）妖怪ふれあい広場の完成により多くの観光客の来訪が期待される水木しげるロードの情報発信やおもてなしに取り組むとともに、水木しげる先生の戦争体験をもとにした平和学習プログラム「水木しげるが見た戦場～どんなにつらくても、己の道を進む～」を活用した教育旅行の誘致に取り組みます。
【着ぐるみによるおもてなし向上事業：1,642万円】
【情報発信連携強化事業：556万円】
【水木しげる記念館文化観光拠点施設機能強化事業：108万円】
【水木しげるロード維持管理事業：1,834万円】
【水木しげる先生から学ぶ平和学習事業：59万円】

- ② 海の環境にやさしい境港を発信することや、魅力ある「夢みなとエリア」の創造につなげることを目的に「第15回みなとオアシスSea級グルメ全国大会in境港」を11月9日、10日に境夢みなとターミナル周辺で開催します。

【Sea級グルメ全国大会in境港実行委員会負担金：2,730万円】

- ③ 養殖事業者の新たな施設・機械整備を支援することで、消費者ニーズに対応する水産物の安定供給及び競争力のある産地づくりを促進します。

【がんばる養殖支援事業費補助金：655万円】

- ④ 令和4年10月20日に締結した中海・宍道湖・大山圏域市長会と台北市間の交流促進覚書に基づき、台北市との産業・経済分野における連携を強化するため、台湾から日本商品を取り扱うバイヤーを招請し、市内水産加工会社との商談会や工場視察などを行います。

【海外との産業経済連携支援事業：130万円】

4 「DXとGX」二つの変革の推進

デジタルトランスフォーメーション（DX）とグリーントランスフォーメーション（GX）の取り組みを推進し、市民の利便性向上や業務の効率化を図るとともに、脱炭素社会の実現に向けた取り組みや環境対策を進めます。

① デジタルトランスフォーメーションの推進

- ◎ 番号発券機と窓口証明書交付サービスシステム等の導入、カウンター・記載台等のレイアウト変更を行い、住民と職員の双方にとって負担の少ない快適な「書かない窓口」、「迷わない窓口」の実現に取り組みます。

【窓口改革推進事業】：1,232万円

- ◎ DXを推進し、市民の利便性向上と職員の業務効率化を図るためには、職員の意識改革や人材育成が大きな課題であり、DXを牽引できる専門人材の確保が重要なため、鳥取県と連携して専門人材を確保・活用し、人材育成とDXの推進に取り組みます。

【DX専門人材受入事業：134万円】

- ◎ 庁内事務処理をデジタル化し、事務効率の向上を図るため、仮想デスクトップ環境やリモートワーク環境の運用・保守、ペーパーレス化（文書管理・電子決裁システムの運用等）を進めます。

【庁内事務デジタル化事業：3,880万円】

② グリーントランスフォーメーションの推進

- ◎ 太陽光発電などの家庭用発電設備等の導入経費に対する補助を行い、家庭用発電設備等の普及促進による脱炭素社会の実現及び災害に対する対応力向上を推進します。
【小規模発電設備等導入推進事業補助金：2,844万円】
- ◎ 2人乗り小型電気自動車をリースで導入し、日常業務での利用を通して、今後の電気自動車導入拡大に向けたメリットやデメリットの検証を行います。
【電気自動車導入モデル事業：28万円】
- ◎ 持続可能な脱炭素社会の実現のため令和6年度の公用車更新において、ガソリン車を電気自動車に変更して更新します。
【公用車等維持管理費（一部抜粋）：263万円】
- ◎ 荒廃農地の解消とバイオマス燃料として新たな産業化も見込まれる早生樹の試験栽培に取り組みます。
【荒廃農地解消対策委託事業（早生樹試験栽培）：64万円】

5 中海・宍道湖・大山圏域の一体的な発展と連携強化

中海・宍道湖・大山圏域が「あたかも一つのまち」となるため一体感を醸成していくことが重要であり、本市が有する「三つの港」をはじめ、圏域が誇る資源・社会基盤をさらに磨き上げ、最大限活用し、一体的に発展していくよう、圏域のさらなる連携に取り組みます。

- ① 圏域で連携して共同事業（産業振興・観光振興・環境保全など）を実施することにより、圏域の一体的な発展を図ります。
【中海・宍道湖・大山圏域市長会負担金：990万円】
- ② 中海と宍道湖を高規格道路で結ぶ8の字ルートの早期整備を目指し、官民一丸となり要望活動等に取り組みます。
【中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議負担金：21万円】
- ③ 中海圏域での就業支援に協議会構成市（松江市、米子市、安来市、境港市）で連携して取り組みます。
【中海圏域就業支援連携事業負担金：127万円】
- ④ 国際クルーズ船や国際線、米子羽田便による圏域への国内外からの誘客促進について、鳥取県や境港管理組合、中海・宍道湖・大山圏域観光局などの関係機関とともに取り組みます。
【予算総額：1,123万円】

令和6年度の主な取り組み

「境港市まちづくり総合プラン」では、「魅力と活気に満ちたまち」、「心豊かに、共に生き、支え合うまち」を基本理念に、目指す将来都市像を「環日本海オアシス都市～笑顔あふれる日本一住みたいまち境港～」としており、その実現に向け、「誰もが安心して元気に暮らす支え愛のまちづくり」「さかな・鬼太郎・港を生かしたまちづくり」「地域を担う人を育むまちづくり」「自然と共に安全で住みよいまちづくり」「未来につけを回さないまちづくり」の5つの基本目標に沿った「まちづくり」を進めるため、さまざまな新規事業を実施するほか、現場の声を大切にしながら、既存事業の見直しなどを行い、スピード感を持って、次のような事業に取り組みます。

（【継続】は、令和5年度当初予算にも計上されていた事業としています。）

1. 誰もが安心して元気に暮らす支え愛のまちづくり

(1) 出会いから妊娠・出産、子育てを一体的に支える環境づくり

【新規】 境港出会い応援事業	430 千円	総合政策課
結婚・出産・子育ての前段階である「出会い・婚活」に対する支援として、鳥取県の出会いサポートセンター「えんトリー」の登録料を全額助成するほか、お見合い時のサポート料などを助成する。		
【新規】 子育て拠点施設環境整備事業	7,535 千円	子育て支援課
子育て拠点施設について、必要な改修と物品整備を行う。 令和6年度は、地域子育て支援センターひまわりの屋上防水改修工事を実施する。		
【新規】 保育所等整備事業補助金	78,540 千円	子育て支援課
民間の保育施設等において、新設・改修や防犯対策の強化など、施設の整備を実施する事業者に対して、その費用の一部を助成する。		
【新規】 保育体制強化事業	21,914 千円	子育て支援課
市内の保育施設における保育士の業務負担を軽減するため、保育士資格を持たない保育支援者または保育補助者を配置する私立保育園等に対して、配置にかかる費用の一部を助成する。		
【新規】 子育て家庭支援事業	8,922 千円	子育て支援課
子育て家庭の負担軽減を目的として、市内のすべての保育施設等において、3歳以上児の給食で主食（米飯）を無償で提供する。		

【見直し】	特別医療費助成事業	234,981 千円	市民課
<p>一定以上の心身障がい者、小児（18歳到達後の年度末までの子ども）、ひとり親家庭及び特定疾病患者に対し、医療費の自己負担の一部または全部を特別医療費として助成する。令和6年4月からは小児の一部負担金を廃止し、医療費を無償化する。</p>			
【継続】	子ども・子育て会議運営事業	117 千円	子育て支援課
<p>令和5年度に実施した次期計画策定に係るニーズ調査を反映して、第三期境港市子ども・子育て支援事業計画を策定する。</p>			
【継続】	公立保育園リニューアル事業	103,446 千円	子育て支援課
<p>令和2年度に策定した「境港市保育のあり方について」の方針に基づき、公立保育園3園において0歳から就学前までの一貫保育を行うための保育室の整備と老朽化した設備等の改修を行う。 令和6年度は、わたり保育園の外構工事を実施する。</p>			

(2) 市民の健康づくり（健康寿命の延伸）の推進

【新規】	ねんりんピックはばたけ鳥取2024境港市 実行委員会負担金	19,553 千円	長寿社会課
<p>令和6年度全国健康福祉祭（ねんりんピック）鳥取大会の開催にあたって、大会の準備・運営を担う市実行委員会への負担金。</p>			
【新規】	次世代につながるしきゅう（至急・子宮）大 作戦事業	3,878 千円	健康づくり推進課
<p>将来の健康と健やかな妊娠・出産のために、HPVワクチンの接種率及び子宮がん検診の受診率向上に向けた取り組みを強化する。新たに20歳と25歳の女性を対象とした子宮がん検診にHPV検査を加えた無料クーポン券と健康状態を調べる検査を上限3万円まで無料で受けられる「からだチェック券」を配付するほか、講演会・相談会を開催し、自身の体を守る方法やその必要性などについて広く啓発する。</p>			
【見直し】	《介護保険費特別会計》 地域包括支援センター運営事業	111,732 千円	長寿社会課
<p>地域の高齢者の心身の健康保持、保健・福祉・医療の向上、生活の安定のために必要な援助、支援を包括的に行う地域包括支援センターの運営費。 令和6年度は、新たにリハビリ専門職を2人配置し、フレイル予防対策をはじめとしたセンターの機能強化を図る。</p>			

(3) 共生社会の実現

【新規】	子どもの居場所づくり事業補助金	2,000 千円	福祉課
<p>子ども同士や地域の大人たちと触れ合うことのできる交流の場所として、子どもの居場所づくりに取り組む事業者に対して、立ち上げに係る費用の一部を助成する。</p>			

【新規】 重度障がい児者総合支援事業	16,255 千円	福祉課
重症心身障がい児者や強度行動障がいのある方、医療的ケアが必要な方を支援する事業者等に対して、運営費等の一部を助成する。		
【新規】 買物環境確保推進事業	1,540 千円	長寿社会課
高齢者の買い物環境を確保するため、市内で移動販売を行う事業者に対して、移動販売車の更新費用の一部を助成する。		
【継続】 市営住宅建替事業	275,531 千円	建築営繕課
老朽化した既存住宅を集約、一部建替を行うことにより、政策空家対象住宅の解体と管理戸数の縮減を行う。 令和6年度は、市営誠道団地の第4期工事として、2棟10戸（2DK）の新築工事を実施する。		

2. さかな・鬼太郎・港を生かしたまちづくり

(1) さかな・鬼太郎を核とした観光振興

【新規】 水木しげる先生から学ぶ平和学習事業	587 千円	観光振興課
令和5年度に制作した「水木しげる先生を通じた戦争と平和に関する動画コンテンツ」を通じて、教育旅行や課外授業で本市を訪れる児童・生徒をはじめとする幅広い世代の方々に、平和の尊さについて学び、考えてもらう機会を提供すると共に、水木しげるロードや水木しげる記念館への平日の誘客増を図る。		
【継続】 水木しげる記念館文化観光拠点施設機能強化事業	1,079 千円	観光振興課
文化庁の認定を受けた「水木しげる記念館を中核としたさかなと鬼太郎のまち境港市拠点計画」に基づき、水木しげる記念館周辺の賑わい創出を図る。 令和6年度は、文化観光施設のガイドブック作成、もののけ3館（小泉八雲記念館、湯本豪一記念日本妖怪博物館、水木しげる記念館）の周遊パスポートの作成などを行う。		

(2) 産地境港のブランド化と産業振興

【新規】 園芸産地活力増進事業補助金	433 千円	農政課
野菜園芸品目（白ねぎ等）のさらなる生産振興を図るため、地域の特色を生かした特産物を育成する試行的な取り組みや、作業の改善による生産性向上を目的とした取り組みに対する補助金。		
【新規】 がんばる養殖支援事業費補助金	6,548 千円	水産商工課
消費者ニーズに対応する水産物の安定供給及び競争力のある産地づくりを促進するため、市内の養殖事業者が実施する施設・機械整備を支援する。		

【新規】	エネルギー・原材料価格高騰対策特別金融支援事業利子補助金 (令和5年度・令和6年度)	13,970 千円	水産商工課
<p>エネルギーや原材料価格の高騰の影響を受けた中小企業者向け融資制度である「地域経済変動対策資金（エネルギー・原材料価格の高騰）」を借り入れた事業者の利子負担を軽減するため、借入から3年間、利子相当額を助成する。</p>			
【新規】	海外との産業経済連携支援事業	1,298 千円	水産商工課
<p>市内事業者の販路拡大による経済の活性化や境港の利用促進を図るため、地域の特性に沿った取り組みを実施する。 令和6年度は、台湾から日本商品を取り扱うバイヤーを招請し、市内の水産加工会社との商談会等を実施する。</p>			
【新規】	Sea級グルメ全国大会in境港実行委員会負担金	27,291 千円	都市整備課
<p>「第15回みなとオアシスSea級グルメ全国大会in境港」を主催する実行委員会への負担金。全国の海の幸を味わうことができる食イベントを楽しんでもらうほか、境港の水産品の全国発信や「みなとを核とした賑わい創造」のきっかけとする。また、マイ食器・リサイクル可能な食器等の利用を促進してゴミを削減することや、ブルーカーボン・ブルーインフラの取り組みをPRし、海の環境保護を積極的に発信する。</p>			
【見直し】	がんばる地域プラン事業費補助金	14,902 千円	農政課
<p>地域の農業者等と策定した、農業を活性化することを主眼とする振興計画に基づいた取り組みを支援する。 令和6年度は、中海干拓地営農組合が実施する営農基盤強化プランに基づき、輪作営農体系の実施に向けた実証展示圃場の設置等に係る費用を支援するほか、新たに、鳥取西部農業協同組合等が実施する弓浜地区の白ねぎ産地の振興プランに基づき、新規就農サポーターの活動費や排水対策、農作業の効率化を図るための機械整備等に係る費用を支援する。</p>			
【継続】	農地耕作条件改善事業	48,748 千円	農政課
<p>国の「農地耕作条件改善事業」を活用し、弓浜干拓地の営農基盤強化プランの重点対策の一つである農地の排水改善・耕作条件改善として石れき除去及び緑肥栽培を実施し、主要品目（白ネギ・サトイモ等）の生産力向上を図る。</p>			
【継続】	境港港湾整備事業地元負担金	7,950 千円	都市整備課
<p>境港管理組合が行う港湾整備事業にかかる地元負担金。 令和6年度は、境港公共マリーナの防波堤整備工事及び竹内南地区航路の測量設計を実施する。（負担率：2.5/10）</p>			

(3) 地域資源を生かすための中海・宍道湖・大山圏域で連携した取り組みの推進

【新規】	中海・宍道湖圏域市議会議長会 会長市運営事業	305 千円	議会事務局
中海・宍道湖圏域の一体的な発展を図ることを目的として、圏域の市議会で構成する議長会の会長市として要望活動などを実施する。			
【新規】	中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議負担金	210 千円	管理課
中海と宍道湖の沿岸を高規格道路で結ぶ「8の字ルート」の早期実現に向け、官民が一体となって、国等への要望活動や啓発イベント等を行うことを目的として、令和5年8月に設立された「中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議」の負担金。			
【見直し】	米子鬼太郎空港利用促進事業	10,091 千円	観光振興課
鳥取県や周辺自治体、民間と一体となり、駐車場無料化など、米子鬼太郎空港の利便性の向上や、国内線・国際線利用者への助成、チャーター便の誘致や定期路線の充実・安定運航に向けた要望活動など利用促進に取り組む。 令和6年度は、空港の利用促進などに関する5つの事業を統合する。			
【継続】	中海・宍道湖・大山圏域市長会負担金	9,899 千円	総合政策課
松江市、出雲市、安来市、米子市及び境港市の5市（大山圏域町村はオブザーバー参加）で組織する中海・宍道湖・大山圏域市長会への負担金。 【主な事業内容】 圏域内企業のビジネスマッチング、台湾との経済交流事業、自然環境の保全・活用事業、（一社）圏域観光局への負担金など			
【見直し】	中海圏域就業支援連携事業負担金	1,269 千円	水産商工課
中海圏域での就業支援のために協議会構成市（松江市、米子市、安来市、境港市）が連携し、圏域連携の学生向け就業関連イベントの開催、及び圏域内企業への就業を促進するための圏域版オープンカンパニーの実施等の事業を行う。			

3. 地域を担う人を育むまちづくり

(1) 学校教育の充実

【新規】 高等学校学生寮運営事業費補助金	451 千円	総合政策課
<p>境高校、境港総合技術高校及び本市の活性化、地域を担う人材の育成に資することを目的として、民間団体が学生寮を運営する際の経費に鳥取県と共に助成する。</p>		
【新規】 学校プール授業委託事業	1,876 千円	教育総務課
<p>今後、老朽化によるプール維持費の増大が見込まれることや、プール管理の負担、監視員配置の教員不足などを背景として、市内小中学校のプール授業を段階的に市民温水プールでの水泳授業に移行する。 令和6年度は、外江小学校及び第二中学校で先行実施する。</p>		
【新規】 学校給食食器更新事業	8,029 千円	教育総務課
<p>耐用年数を迎える学校給食の食器を年次的に更新する。</p>		
【見直し】 小学校教師用教科書・指導書購入事業	33,731 千円	教育総務課
<p>GIGAスクール構想に伴い、令和6年度から新たに使用する教科書が大幅に改訂となるため、教師用教科書・指導書、指導者用デジタル教科書を購入する。</p>		
【見直し】 スクールソーシャルワーカー活用事業	6,274 千円	教育総務課
<p>いじめ、不登校、児童虐待など生徒指導上の問題に対応するため、専門的な知識・技術を用いて、児童・生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援を行うスクールソーシャルワーカーを配置し、学校と関係諸機関を結び、支援体制を構築する。 令和6年度は、現在の1人から2人にワーカーを増員して支援体制を強化する。</p>		
【見直し】 中学校部活動指導員配置事業	5,041 千円	教育総務課
<p>中学校における部活動に係る教員の負担軽減や部活動の質的な向上を図ることを目的とし、各中学校に部活動指導員を配置する。 令和6年度は、指導員を各校に1人ずつ増員し、各校4人ずつの体制とする。</p>		
【見直し】 地域クラブ活動推進事業	157 千円	教育総務課
<p>学校部活動を地域クラブ活動へと移行し、教員が休日の部活動に従事しなくてもよい環境を構築する。また、将来にわたり子どもたちの様々な活動の機会を確保するため、段階的な体制整備を進めていく。</p>		

【見直し】	国際理解教育推進事業	3,711 千円	教育総務課
<p>中学生をアジア諸国などに派遣して、国際感覚を身につけ、ホームステイ体験を実施する。未来のグローバル人材を育成し、英語を使って他者と良好な関係を築くコミュニケーション能力の育成を図る。 令和6年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止・国内への派遣に変更していた海外への派遣を再開する。</p>			
【継続】	小学校体育館改修事業	3,154 千円	教育総務課
<p>小学校体育館の機能維持と利用者の安心・安全の確保を目的とした年次的な改修を行う。 令和6年度は、境小学校体育館改修に係る実施設計を行う。</p>			
【継続】	小学校空調設備改修事業	314,213 千円	教育総務課
<p>老朽化した小学校空調設備を年次的に更新する。 令和6年度は、境・上道・中浜小学校の空調設備更新、渡・外江・余子小学校の実施設計を行う。</p>			
【継続】	小学校トイレ改修事業	240,486 千円	教育総務課
<p>小学校のトイレを年次的に改修（洋式化・ドライ化・多目的トイレ設置・みんなのトイレ設置等）する。 令和6年度は、渡・外江・余子小学校の改修工事、境・上道・中浜小学校の実施設計を行う。</p>			
【継続】	中学校施設整備事業	56,410 千円	教育総務課
<p>市内中学校の施設整備を行う。 令和6年度は、第三中学校の自転車置場増設工事などを実施する。</p>			

(2) 社会教育の充実

【新規】	まちまるごと図書館事業	503 千円	生涯学習課
<p>日常的な図書館への来館が難しい高齢者、子育て世代、障がいのある方々のより近くへと本を届けるため、移動図書館車による市内巡回や分館（公民館）に常設する本の充実、福祉施設等への訪問を行う。</p>			
【新規】	海とくらしの史料館開館30周年記念事業補助金	250 千円	生涯学習課
<p>海とくらしの史料館開館30周年を記念し、海や魚をテーマとした講演会・企画展示を実施する事業に対する補助金。</p>			
【新規】	市民テニス場改修事業	7,049 千円	生涯学習課
<p>市民テニス場について、経年劣化したコートやフェンス等の改修のための実施設計を行う。</p>			

【新規】 竜ヶ山陸上競技場改修事業	6,605 千円	生涯学習課
老朽化した竜ヶ山陸上競技場のフェンス、観客スタンド、管理棟、器具庫等の改修及びトイレの洋式化ための実施設計を行う。		
【新規】 スポーツ広場キュービクル改修事業	17,578 千円	生涯学習課
経年劣化したスポーツ広場のキュービクルを更新する。		
【新規】 市民温水プールキュービクル改修事業	1,793 千円	生涯学習課
経年劣化したキュービクルの変圧器（トランス）を更新する。		
【新規】 陸上競技場第4種ライト公認検定事業	54,079 千円	生涯学習課
<p>竜ヶ山陸上競技場について、引き続き(公財)日本陸上競技連盟から公認競技場として認定を受けるため、トラック・フィールド内を第4種ライト競技場の条件を満たす施設に改修し、備品を整備する。</p> <p>【改修内容】使用しない施設（棒高跳、3,000m障害等）の撤去、走路改修（ルール改定に伴うレーン幅の変更、不陸整正）、その他施設の補修など。</p> <p>【備品購入】やり、円盤の更新など。</p>		

4. 自然と共に安全で住みよいまちづくり

(1) 持続可能な脱炭素社会の実現と自然との共生

【新規】 電気自動車導入モデル事業	276 千円	環境・ごみ対策課
将来的な公用車への本格導入の可能性を検討するため、本庁舎に超小型モビリティ（2人乗り）の電気自動車1台を試験的に導入する。		
【新規】 荒廃農地解消対策委託事業（早生樹試験栽培）	636 千円	農政課
荒廃農地の解消を目的として、バイオマス燃料の原材料となる早生樹の試験栽培を行い、生育データ等を検証する。		
【見直し】 環境保全対策事業	3,551 千円	環境・ごみ対策課
境港市環境審議会の開催、環境保全に係る各種検査・測定、不法投棄対応、その他、環境保全に係る啓発等を行う。 令和6年度は、市内におけるヌカカの生息調査およびヌカカの被害防止に関する周知・啓発を行う。		

【見直し】	ごみ処理事業	243,929 千円	環境・ごみ対策課
<p>家庭及び事業所から排出される可燃ごみ、資源ごみ等の収集運搬、清掃センターへの直接搬入、指定ごみ袋の製作等を行う。 令和6年度は、今後の減量化及び再資源化施策につなげるため、回収した事業系可燃ごみの組成調査を実施する。</p>			
【見直し】	廃棄物減量等推進事業	1,621 千円	環境・ごみ対策課
<p>地区別に「廃棄物減量等推進員」を委嘱し、分別の周知、排出方法に関する指導等を実施する。 家庭において生ごみの堆肥化を行う者に対して、家庭用生ごみ処理容器の購入費用の一部を補助する。</p>			
【継続】	公用車等維持管理費（一部抜粋）	282 千円	総務課
<p>総務課で集中管理している公用車の維持管理費。 令和6年度は、公用車1台を電気自動車に更新する。</p>			
【継続】	小規模発電設備等導入推進事業補助金	28,440 千円	環境・ごみ対策課
<p>家庭用発電設備等（太陽光発電設備等）の導入経費に対する補助を行う。</p>			
【継続】	ストックヤード整備事業	17,677 千円	環境・ごみ対策課
<p>令和5年度に解体工事を完了した清掃センター工場棟（焼却施設）の跡地を活用し、資源物のストックヤードを設置する。 令和6年度は、ストックヤード建設に向けた地質調査・設計を実施する。</p>			

（2）快適な生活環境づくりと地域の賑わいづくり

【見直し】	危険ブロック塀撤去費等補助金	3,100 千円	建築営繕課
<p>住宅等において、危険なブロック塀の撤去等を行う費用に対する補助金。 令和5年6月からは、構造的に独立した塀ごとでの申請を可能としたほか、塀の基礎を撤去する場合は補助限度額を増額するなど、補助対象を拡大している。</p>			
【継続】	空家利活用移住定住奨励金	600 千円	都市整備課
<p>空家利活用流通促進事業費補助金を活用して改修を行った空家を利活用する県外移住者に助成を行う。</p>			
【継続】	移住定住支援事業	3,300 千円	総合政策課
<p>東京23区に5年以上在住または、東京・神奈川・千葉・埼玉県内在住で東京23区の企業に勤務した者が、鳥取県に移住し県が定める中小企業等に就職又は起業した場合及び地方へ移住し引き続き業務をテレワークで実施する場合等に支援金を交付する。 令和6年度は、移住定住に関する3つの支援事業を統合する。</p>			

【継続】 移住定住促進事業	430 千円	総合政策課
境港市への移住定住を促進するため、移住を検討される方への情報発信や相談対応のほか、移住者交流会を開催し、移住後の仲間づくりや移住者の視点での本市の魅力発掘を行う。		
【継続】 墓地管理事業（一部抜粋）	7,425 千円	都市整備課
市営墓地（中央墓園・馬場崎墓地・夕日ヶ丘メモリアルパーク）の適正な維持管理を行う。 令和6年度は、中央墓園南側の駐車場をアスファルト舗装に改修する。		
【継続】 空家関連事業費補助金	34,200 千円	都市整備課
空家の利活用や利用の見込みのない空家及び特定空家の除却を推進するため、利活用や除却に要する費用の一部を補助する。		
【継続】 住宅・建築物耐震化促進事業補助金	15,553 千円	建築営繕課
昭和56年5月31日以前に建築された建築物及び平成12年5月31日以前に建築された木造住宅の所有者が行う耐震化に係る費用の一部を補助する。		
【継続】 境中央公園改修事業	152,379 千円	都市整備課
境中央公園を改修し、隣接するみなとテラスとの一体感を創出する。広い空間の中で憩いの場となり、子どもから高齢者、障がいのあるなし問わず、誰もが快適で安全に利用できるインクルーシブ公園とする。 令和6年度は、改修工事を実施する。		
【継続】 竜ヶ山エリア屋根付き広場整備事業	134,065 千円	都市整備課
平成28年3月に策定した「美保飛行場周辺まちづくり基本計画」に基づき、竜ヶ山公園周辺エリアにスポーツやイベント、災害時など多目的に活用できる屋根付き広場等を整備する。 令和6年度は、防災備蓄倉庫とトイレ、駐車場等の整備工事を実施する。		

(3) 市民生活に密着した都市基盤の整備と地域防災力の強化・充実

【新規】	被災者支援システム導入事業	763 千円	防災危機管理課
大規模自然災害発生時での被災者支援に関する県内同一のシステム（内閣府クラウドシステム）を導入する。			
【新規】	災害廃棄物処理計画策定事業	3,630 千円	環境・ごみ対策課
国の「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」において、災害廃棄物処理計画の策定が明記されたことを受け、本市の状況や地域特性等に即した計画を策定する。			
【新規】	LED防犯灯更新事業	25,060 千円	管理課
市内のLED防犯灯のうち、令和10年度までに更新時期を迎える約3,300灯について、令和6年度から令和10年度までの5年間で年次的に更新する。			
【新規】	消防団施設整備事業	6,413 千円	防災危機管理課
境港市消防団第1分団車庫の雨漏り修繕工事及び第1分団・第4分団・第5分団のホース乾燥塔修繕を行う。			
【新規】	公民館空調改修事業	19,620 千円	生涯学習課
老朽化した公民館空調設備を年次的に更新する。 令和6年度は、中浜・渡・外江・余子公民館の実施設計を行う。			
【新規】	公民館トイレ改修事業	5,708 千円	生涯学習課
公民館のトイレについて、洋式化などの改修を行う。 令和6年度は、中浜・余子公民館の実施設計を行う。			
【見直し】	除雪事業	24,009 千円	管理課
冬季の積雪時における道路交通の確保、市民の日常生活と経済活動を維持するために、市内業者への除雪委託等を行う。 令和6年度は、新たにホイールローダ2台を整備し、継続的な除雪体制の確保と地震等の災害時に避難の妨げとなる、がれき等の撤去に活用する。			
【継続】	渡地区コミュニティ供用施設整備事業	4,341 千円	総合政策課
旧渡漁港の埋立地に渡地区コミュニティ供用施設を整備する。 令和6年度は、実施設計を行う。			

【継続】	安全・安心な道づくり事業	102,170 千円	管理課
<p>橋梁・舗装等の個別施設計画に基づく老朽化対策や、通学路の安全対策等を計画的に行う。</p>			
【継続】	生活関連道整備事業	113,191 千円	管理課
<p>市民の生活環境の向上を図るため、生活関連道路や側溝の整備を自治会要望や道路パトロール等を基に、計画的に行う。</p>			
【継続】	中海護岸整備関連事業	33,033 千円	管理課
<p>国土交通省が行う斐伊川水系の中海護岸整備とあわせて、渡漁港周辺の道路拡幅や旧渡漁港を埋立てた敷地を活用し、広場や内水排除施設等の整備を行う。 令和6年度は、埋立地に整備する広場の設計、漁港の埋立造成や内水排除施設等の工事が完成したことから地盤変動影響事後調査を実施する。</p>			
【継続】	狭あい道路拡幅整備事業	6,700 千円	管理課
<p>道路幅4m未満の狭あい道路について、道路中心線から2mまでの用地の寄附を受け、市が測量や道路整備等を行い、道路を拡幅する。 令和6年度は、外江67号線の狭あい道路拡幅工事を実施するための測量と設計を行う。</p>			
【継続】	《公共下水道事業会計》 管渠建設改良費（雨水関連抜粋）	178,770 千円	下水道課
<p>令和3年7月豪雨の際に浸水被害の大きかった地区の雨水の排水能力を向上させるため、水路改修等を実施する。 令和6年度は外江中央雨水幹線の水路築造工事や、矢尻川雨水幹線整備のための詳細設計を行う。</p>			
【継続】	《公共下水道事業会計》 雨水管理総合計画策定関連	36,000 千円	下水道課
<p>浸水シミュレーション及び雨水管理方針等に基づき、段階的対策計画を策定する。また、3D都市モデル上に時系列浸水シミュレーション情報を重ねて、市民等に公開するための動画を作成する。</p>			

5. 未来につけを回さないまちづくり

(1) 自立持続可能な財政基盤の堅持

－ 将来公債費の適正管理		財政課
将来世代に過度なつけを回さないよう、行政コストの削減に加え、基金の有効活用を図りながら、将来にわたり公債費が適正な規模となるよう市債借入額を抑制する。		
【継続】 魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金積立金	458,065 千円	財政課
「ふるさと納税制度」の受け皿として「魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金」を設置し、境港市を魅力あるふるさとにするための個人または団体からの指定寄附金などを基金に積み立てる。 令和6年度は、ふるさと納税450,000千円、企業版ふるさと納税8,000千円を見込む。		
【継続】 水木しげる基金積立金	10,005 千円	財政課
水木しげるロードや記念館など水木しげる関連事業の促進のため、個人又は団体からの寄附金などを、水木しげる基金に積み立てる。 令和6年度からは、水木しげる記念館の指定管理者からの施設修繕のための寄附金収入を見込み、同額を積み立てる。		

(2) ICTの活用・デジタル化の推進

【新規】 窓口改革推進事業	12,313 千円	DX推進課
「書かない窓口」「迷わない窓口」を実現するため、市民課窓口を受付番号発券機の導入、らくらく窓口証明書交付サービス及び申請書記入サポートシステムの導入、カウンター・記載台等のレイアウト変更を行う。		
【新規】 DX専門人材受入事業	1,334 千円	DX推進課
鳥取県が派遣を受け入れるDX専門人材（国の提供するDX人材紹介企業から派遣）を活用し、DX推進の課題に対応する。		
【新規】 字図管理システム改修事業	2,459 千円	税務課
字図管理システムに令和4年度撮影の航空写真データ、地番図データ及び家屋情報を取り込み、クラウド上で一元管理することで、データ保全、複数端末での共有化による課税業務の効率化を図るとともに、窓口での照会・相談業務に活用する。		
【継続】 庁内事務デジタル化事業	38,793 千円	DX推進課
庁内事務処理をデジタル化し、事務効率の向上を図るため、庁内ネットワークシステム（仮想デスクトップ環境、リモートワーク環境）の運用・保守、ペーパーレス化（文書管理・電子決裁システムの運用・保守、ペーパーレス会議環境整備）を進める。		

未来につけを回さない行財政運営

1. 行政コストの削減

予算要求段階から、一般行政経費や継続性のある政策的経費の整理・削減を行うため、引き続き枠配分方式による予算編成を行っています。

一般的な行政経費	△1.0%の枠配分
継続的な政策的経費	△5.0%の枠配分

2. 公債費の適正管理

将来世代に過度なつけを回さないよう、令和6年度予算においても、市債の発行及び公債費の適正管理に取り組んでいます。

【一般会計】

◇市債の発行管理（当初予算額比較）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	増減額
通常債	7.7億円	12.2億円	8.8億円	△3.4億円
臨時財政対策債	1.9億円	1.1億円	0.3億円	△0.8億円
計	9.6億円	13.3億円	9.1億円	△4.2億円

◇市債残高の縮減

	平成14年度末 ①（ピーク時）	令和6年度末 ②（見込）	差引 ② - ①
市債残高	176.9億円	129.3億円	△47.6億円（△26.9%）
うち臨財債	5.4億円	41.5億円	+36.1億円
うち通常債	171.5億円	87.8億円	△83.7億円（△48.8%）
臨財債の割合	3.1%	32.1%	

◇公債費（長期借入金元利償還金）の減少

ピーク時（H20年度）と比較して △5.3億円

※臨財債を除くと △8.6億円

（単位：百万円）

年度	H20	R1	R2	R3	R4	R5
元利償還金	1,800	1,355	1,282	1,276	1,271	1,282
（うち臨財債除く）	1,640	875	780	746	730	750
年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11
元利償還金	1,270	1,283	1,310	1,261	1,309	1,358
（うち臨財債除く）	776	828	882	841	906	972

※R5年度までは確定額。R6年度以降は見込額。

市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移はP.42を参照

3. 基金の有効活用

行財政改革（H15～）等の徹底により生み出した財源により積み増した基金や、魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金を有効に活用することで、地域活性化に向けた事業等が実施可能となっています。

◇基金繰入の状況（当初予算額比較）

（単位：百万円）

項 目	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	増減額 (R6-R5)
① 財政調整基金	0	0	0	100	500	400
② 減債基金	50	250	250	250	200	△ 50
小計（①+②）※	50	250	250	350	700	350
③ 魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金	439	519	423	515	474	△ 41
④ その他基金	20	43	43	117	36	△ 81
合 計	509	812	716	982	1,210	228

※財源調整的な基金（①+②）

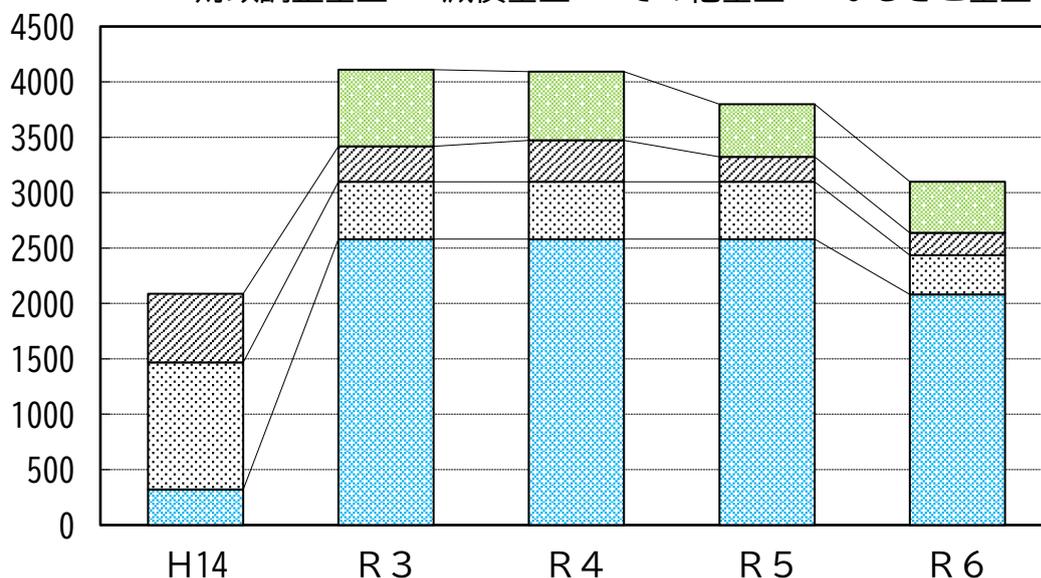
◇基金残高の状況

（単位：百万円）

項 目	H14	R 3	R 4	R 5	R 6	増減額 (R6-R5)
基金残高	2,124	4,110	4,093	3,800	3,100	△ 700
財政調整基金	320	2,581	2,581	2,581	2,081	△ 500
減債基金	1,184	517	517	517	354	△ 163
魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金	—	693	621	477	461	△ 16
その他基金	620	319	374	225	204	△ 21

※R 4年度までは確定額。R 5年度は見込額。R 6年度は予算額。

（百万円） ■ 財政調整基金 ■ 減債基金 ■ その他基金 ■ ふるさと基金



予 算 の 規 模

令和6年度の一般会計、特別会計を合わせた全会計の予算規模は、310億9,037万円で、前年度に比べ、8億5,911万円の増（+2.8%）となっています。

会計名	令和6年度予算	令和5年度予算	増減率
一般会計	189億5,000万円	187億5,000万円	+ 1.1%
特別会計(5会計)	81億3,463万円	76億5,267万円	+ 6.3%
企業会計(1会計)	40億574万円	38億2,859万円	+ 4.6%
合 計	310億9,037万円	302億3,126万円	+ 2.8%

(単位：千円)

区 分	令和6年度 当初予算額 (A)	令和5年度 当初予算額 (B)	増減額 (A)-(B)	増減率 (A)-(B) (B)
一 般 会 計	18,950,000	18,750,000	200,000	1.1 %
特 別 会 計	8,134,631	7,652,664	481,967	6.3 %
国民健康保険費	3,166,706	3,154,608	12,098	0.4 %
駐 車 場 費	13,634	10,997	2,637	24.0 %
介 護 保 険 費	4,263,643	3,906,822	356,821	9.1 %
市 場 事 業 費	87,496	64,027	23,469	36.7 %
後 期 高 齢 者 医 療 費	603,152	516,210	86,942	16.8 %
小 計	27,084,631	26,402,664	681,967	2.6 %
企 業 会 計	4,005,738	3,828,593	177,145	4.6 %
公 共 下 水 道 事 業	4,005,738	3,828,593	177,145	4.6 %
合 計	31,090,369	30,231,257	859,112	2.8 %

一般会計	189億5,000万円	+ 1.1%
<p>水木しげる記念館再整備事業が皆減となったものの、小学校の空調設備やトイレの改修事業の増、境中央公園改修事業の増などにより、総額では、前年度に比べ2億円の増となっています。</p>		

特別会計	81億3,463万円	+ 6.3%
国民健康保険費	31億6,671万円	+ 0.4%
<p>保険給付費の増などにより、前年度に比べ1,210万円の増となっています。</p>		
駐車場費	1,363万円	+ 24.0%
<p>駐車場管理費の増により、前年度に比べ264万円の増となっています。</p>		
介護保険費	42億6,364万円	+ 9.1%
<p>介護給付費の増などにより、前年度に比べ3億5,682万円の増となっています。</p>		
市場事業費	8,750万円	+ 36.7%
<p>汚水処理施設維持緊急対策事業の皆増により、前年度に比べ2,347万円の増となっています。</p>		
後期高齢者医療費	6億 315万円	+ 16.8%
<p>鳥取県後期高齢者医療広域連合納付金の増などにより、前年度に比べ8,694万円の増となっています。</p>		
企業会計	40億 574万円	+ 4.6%
公共下水道事業	40億 574万円	+ 4.6%
<p>管渠建設改良費の増などにより、前年度に比べ1億7,715万円の増となっています。</p>		

一般会計予算の概要

<歳入予算>

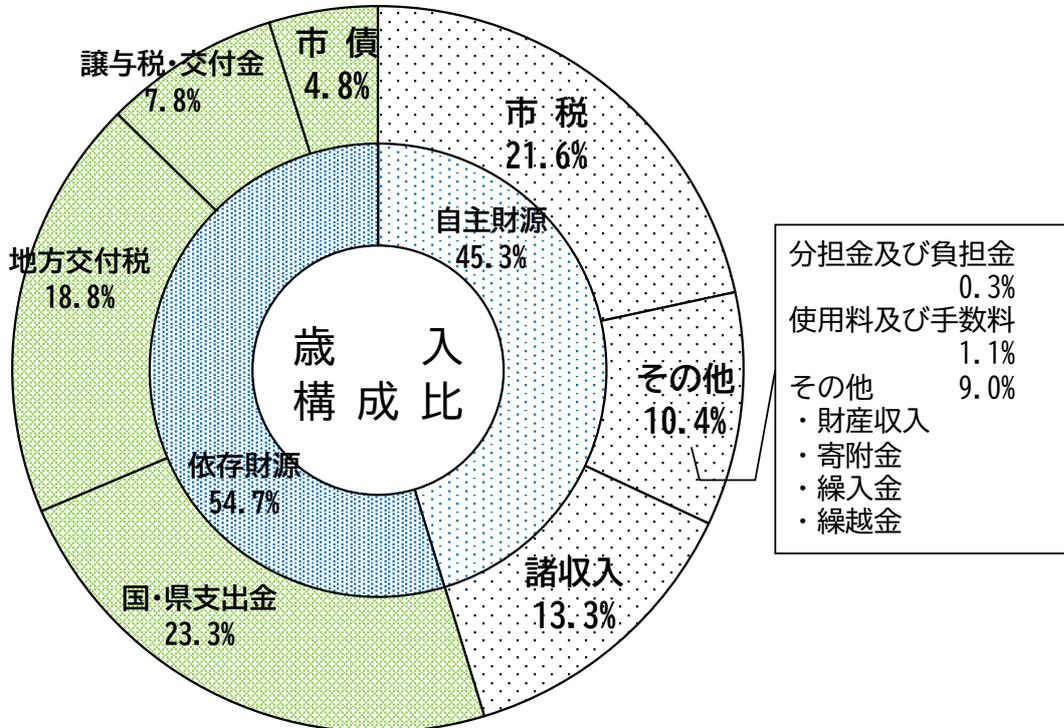
(単位：千円)

区	分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増減額	増減率	構成比	
						6年度	5年度
自主財源	※市 税	4,089,704	4,054,756	34,948	0.9%	21.6%	21.6%
	分担金及び負担金	58,757	79,557	△20,800	△26.1%	0.3%	0.4%
	使用料及び手数料	204,771	208,431	△3,660	△1.8%	1.1%	1.1%
	財産収入	27,940	27,565	375	1.4%	0.1%	0.2%
	寄 附 金	471,004	457,805	13,199	2.9%	2.5%	2.4%
	繰 入 金	1,209,504	981,509	227,995	23.2%	6.4%	5.2%
	※繰越金	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
	諸 収 入	2,529,878	2,565,944	△36,066	△1.4%	13.3%	13.7%
計		8,591,559	8,375,568	215,991	2.6%	45.3%	44.6%
依存財源	※地方譲与税	100,660	127,800	△27,140	△21.2%	0.5%	0.7%
	※利子割交付金	2,265	2,400	△135	△5.6%	0.0%	0.0%
	※配当割交付金	19,766	18,900	866	4.6%	0.1%	0.1%
	※株式等譲渡所得割交付金	17,951	16,600	1,351	8.1%	0.1%	0.1%
	※法人事業税交付金	64,161	61,400	2,761	4.5%	0.3%	0.3%
	※地方消費税交付金	862,699	859,100	3,599	0.4%	4.6%	4.6%
	※環境性能割等交付金	11,289	8,201	3,088	37.7%	0.1%	0.1%
	※国有提供施設等所在市町村助成交付金	227,623	226,693	930	0.4%	1.2%	1.2%
	※地方特例交付金	169,649	29,800	139,849	469.3%	0.9%	0.2%
	※地方交付税	3,560,000	3,550,000	10,000	0.3%	18.8%	18.9%
	※交通安全対策特別交付金	3,332	3,439	△107	△3.1%	0.0%	0.0%
	国庫支出金	2,930,419	2,715,645	214,774	7.9%	15.5%	14.5%
	県支出金	1,482,392	1,425,154	57,238	4.0%	7.8%	7.6%
	市 債	906,235	1,329,300	△423,065	△31.8%		
通常債	877,200	1,224,100	△346,900	△28.3%	4.8%	7.1%	
※臨時財政対策債	29,035	105,200	△76,165	△72.4%			
計		10,358,441	10,374,432	△15,991	△0.2%	54.7%	55.4%
合	計	18,950,000	18,750,000	200,000	1.1%	100.0%	100.0%

※一般財源	9,158,135	9,064,290	93,845	1.0%	48.3%	48.3%
-------	-----------	-----------	--------	------	-------	-------

自主財源の根幹であり歳入全体の21.6%を占めている市税は、市民税が定額減税の影響で減となる一方、固定資産税の増により、前年度に比べ3,495万円の増となる40億8,970万円を計上しています。また、繰入金については、財政調整基金繰入金の4億円の増などにより、全体では、前年度に比べて2億2,800万円の増となる12億950万円を計上しています。

また、依存財源については、国庫支出金が私立保育所等運営費の1億56万円の増などにより、前年度に比べ2億1,477万円の増となる29億3,042万円、市債が投資的事業の減により4億2,307万円の減となる9億624万円を計上しています。

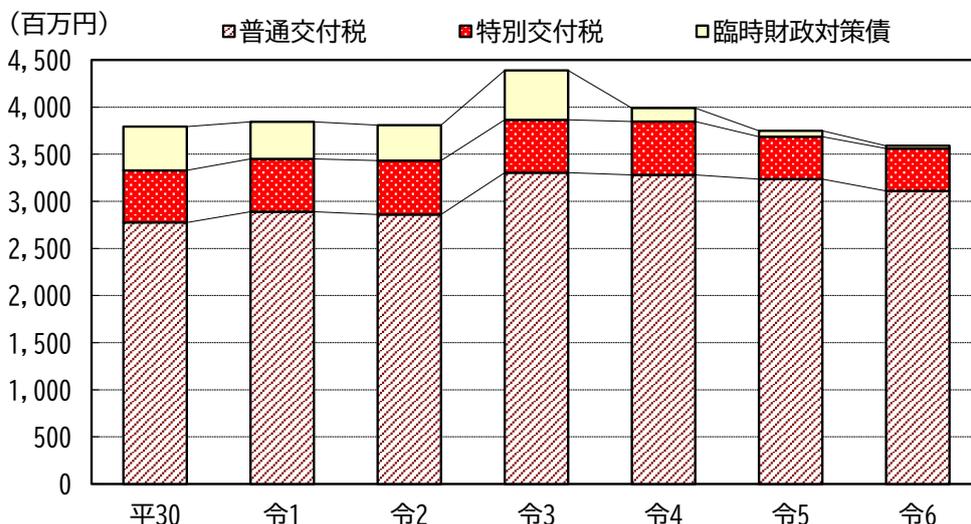


(参考) 地方交付税等の推移

(単位：千円)

区分	平30	令1	令2	令3	令4	令5	令6
普通交付税	2,775,490	2,889,595	2,859,110	3,303,945	3,281,062	3,234,792	3,110,000
うち通常分	2,775,490	2,889,595	2,859,110	3,100,434	3,203,360	3,150,544	3,110,000
うち追加分	-	-	-	203,511	77,702	84,248	-
特別交付税	554,196	560,348	572,016	560,982	566,258	450,000	450,000
臨時財政対策債	463,300	392,500	377,672	523,508	143,936	62,710	29,035
計	3,792,986	3,842,443	3,808,798	4,388,435	3,991,256	3,747,502	3,589,035
伸び率	△ 1.4%	1.3%	△ 0.9%	15.2%	△ 9.1%	△ 6.1%	△ 4.2%

◎平成30年度～令和4年度は決定額、令和5年度は見込額、令和6年度は予算額



市 税**40 億 8,970 万円 (+0.9%)**

市民税は、法人税割が 7,903 万円の増となる一方、定額減税の影響を受ける個人所得割が 1 億 1,708 万円の減となり、全体で 4,285 万円の減となっています。

固定資産税は、家屋が 946 万円の増、償却資産が 5,312 万円の増となり、全体では 6,522 万円の増となります。

また、軽自動車税が 29 万円の減、市たばこ税が 1,089 万円の増などにより、市税全体では、前年度に比べ 3,495 万円の増となります。

譲与税・交付金**14 億 7,940 万円 (+9.2%)**

地方譲与税・交付金は、自動車重量譲与税が 2,262 万円の減となる一方、地方消費税交付金が 3,599 万円の増、定額減税の減収分を全額補てんされることから地方特例交付金が 1 億 3,985 万円の増となり、全体では、前年度に比べ 1 億 2,506 万円の増となっています。

地方交付税**35 億 6,000 万円 (+0.3%)**

普通交付税は、国が示す地方財政計画を考慮するとともに、市税や交付金などから基準財政収入額、事業費補正などの算定項目から基準財政需要額を推計し、前年度に比べて 1,000 万円の増となっています。

国庫支出金**29 億 3,042 万円 (+7.9%)**

私立保育所等運営費による 1 億 56 万円の増、境中央公園改修事業による 8,650 万円の増、公立保育園リニューアル事業による 9,341 万円の皆減などにより、全体では、前年度に比べ 2 億 1,477 万円の増となっています。

県支出金**14 億 8,239 万円 (+4.0%)**

介護ロボット・ICT 導入支援事業が 6,762 万円の皆減となる一方、農地耕作条件改善事業が 1,539 万円の増、特別医療費が 2,428 万円の増、原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金が 2,970 万円の皆増などにより、全体では、前年度に比べ 5,724 万円の増となっています。

繰入金

12億950万円 (+23.2%)

水木しげる基金繰入金が1億円の皆減、減債基金繰入金が5,000万円の減、ふるさと納税を積み立てした「魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金」からの繰入金が4,090万円の減となりますが、財政調整基金繰入金の4億円の増などにより、全体では、前年度に比べて2億2,800万円の増となっています。

市債

9億624万円 (△31.8%)

通常債については、小学校空調設備改修事業の1億6,730万円の皆増、小学校トイレ改修事業の1億2,780万円の皆増、ストックヤード整備事業（令和5年度事業名：清掃センター解体及びストックヤード整備事業）の1億40万円の減、水木しげる記念館再整備事業の5億5,550万円の皆減などにより、全体では、4億2,307万円の減となっています。

また、臨時財政対策債は、地方財政計画を勘案し、前年度に比べ7,617万円の減となる2,904万円を計上しています。

その他

32億9,235万円 (△1.4%)

分担金及び負担金については、一部の私立保育園が認定こども園に移行することに伴う保育所運営費保護者負担金の2,026万円の減などにより、全体では、前年度に比べ2,080万円の減となっています。

また、寄附金については、水木しげる関連事業指定寄附金の1,000万円の皆増などにより、全体では、前年度に比べ1,320万円の増となっています。

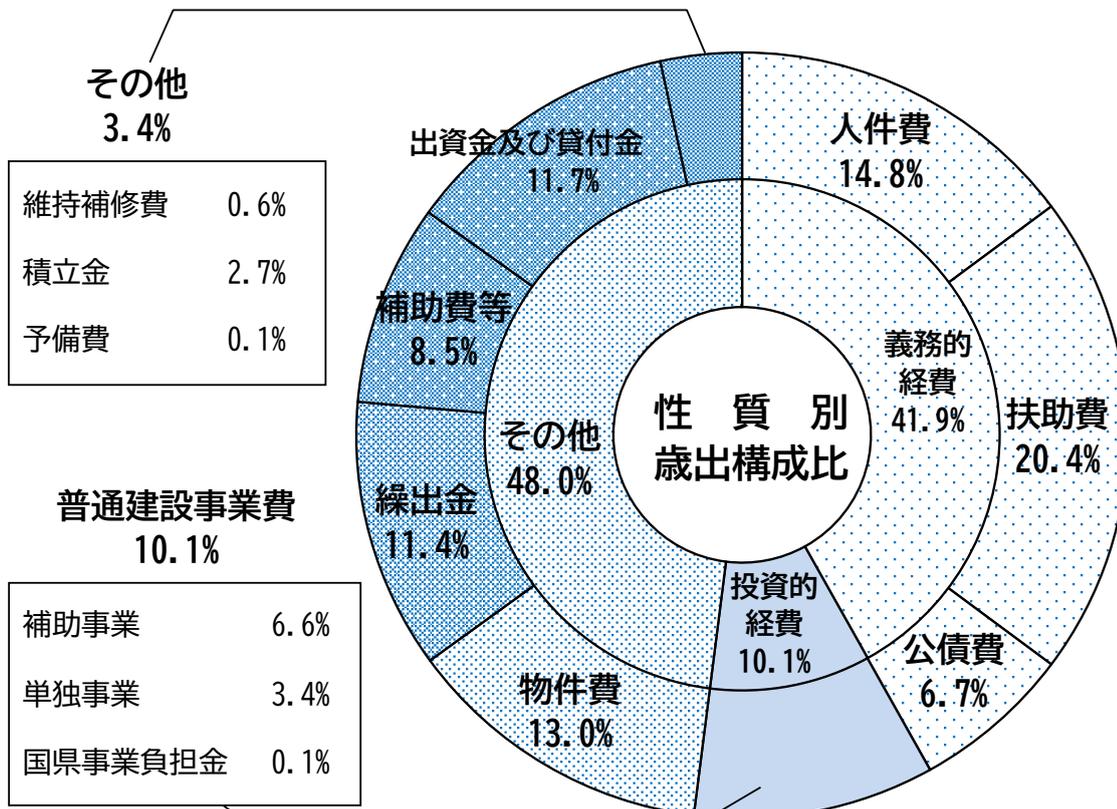
〈歳出性質別予算〉

歳出予算を性質別に見ると、人件費・扶助費・公債費の「義務的経費」は、歳出予算の41.9%にあたる79億4,942万円となっています。また、公共施設の整備などの「投資的経費」は、10.1%にあたる19億2,047万円、委託料や補助金、繰出金などの「その他」は、48.0%にあたる90億8,012万円となっています。

◆性質別歳出内訳表

(単位：千円)

区 分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増 減 額	増減率	構 成 比		
					6年度	5年度	
義務的経費	人件費	2,809,394	2,533,198	276,196	10.9%	14.8%	13.5%
	扶助費	3,866,142	3,672,979	193,163	5.3%	20.4%	19.6%
	公債費	1,273,879	1,291,078	△ 17,199	△ 1.3%	6.7%	6.9%
	計	7,949,415	7,497,255	452,160	6.0%	41.9%	40.0%
投資的経費	普通建設事業補助事業	1,265,550	1,282,902	△ 17,352	△ 1.4%	6.6%	6.8%
	単独事業	646,967	1,015,719	△ 368,752	△ 36.3%	3.4%	5.4%
	国県事業負担金	7,950	7,793	157	2.0%	0.1%	0.1%
	計	1,920,467	2,306,414	△ 385,947	△ 16.7%	10.1%	12.3%
その他	物件費	2,470,545	2,346,053	124,492	5.3%	13.0%	12.5%
	補助費等	1,614,485	1,652,398	△ 37,913	△ 2.3%	8.5%	8.8%
	維持補修費	109,523	74,556	34,967	46.9%	0.6%	0.4%
	出資金及び貸付金	2,209,060	2,289,514	△ 80,454	△ 3.5%	11.7%	12.2%
	繰出金	2,156,631	2,091,767	64,864	3.1%	11.4%	11.1%
	積立金	509,874	482,043	27,831	5.8%	2.7%	2.6%
	予備費	10,000	10,000	0	0.0%	0.1%	0.1%
計	9,080,118	8,946,331	133,787	1.5%	48.0%	47.7%	
合 計	18,950,000	18,750,000	200,000	1.1%	100.0%	100.0%	



義務的経費

79 億 4,942 万円 (+6.0%)

公債費が減となる一方で、人件費及び扶助費の大幅な増により、義務的経費全体で 4 億 5,216 万円の増となっています。

【人件費】 28 億 939 万円 (+10.9%)

会計年度任用職員の勤勉手当や退職手当の皆増などにより 2 億 7,620 万円の増

【扶助費】 38 億 6,614 万円 (+5.3%)

光熱費高騰に係る生活困窮世帯支援事業が減となる一方で、特別医療費助成事業や障がい児通所支援事業費の増などにより 1 億 9,316 万円の増

【公債費】 12 億 7,388 万円 (△1.3%)

長期借入金元金償還金の減などにより 1,720 万円の減

投資的経費

19 億 2,047 万円 (△16.7%)

水木しげる記念館再整備事業などの皆減、公立保育園リニューアル事業の減、小学校空調設備改修事業の増などにより、補助事業費、単独事業費ともに減となり、投資的経費全体で 3 億 8,595 万円の減となっています。

【補助事業】 12 億 6,555 万円 (△1.4%)

市営住宅建替事業、小学校空調設備改修事業、境中央公園改修事業など

【単独事業】 6 億 4,697 万円 (△36.3%)

中海護岸整備関連事業、生活関連道整備事業、公立保育園リニューアル事業など

【国県事業等負担金】 795 万円 (+2.0%)

境港港湾整備事業地元負担金

その他の経費

90 億 8,012 万円 (+1.5%)

【物件費】 24 億 7,055 万円 (+5.3%)

基幹業務システム運営事業の増などにより、1 億 2,449 万円の増

【補助費等】 16 億 1,449 万円 (△2.3%)

介護ロボット・ICT導入支援事業補助金の皆減及び鳥取県西部広域行政管理組合負担金(清掃費)の減などにより、3,791 万円の減

【出資金及び貸付金】 22 億 906 万円 (△3.5%)

企業自立支援事業(地域経済変動対策資金)の預託金の減などにより、8,045 万円の減

【繰出金】 21 億 5,663 万円(+3.1%)

介護保険費特別会計繰出金、鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金の増などにより、6,486 万円の増

【積立金】 5 億 987 万円 (+5.8%)

魚と鬼太郎のまち境港ふるさと基金積立金の増、水木しげる基金積立金の増、減債基金積立金の皆増などにより、2,783 万円の増

〈歳出款別（目的別）予算〉

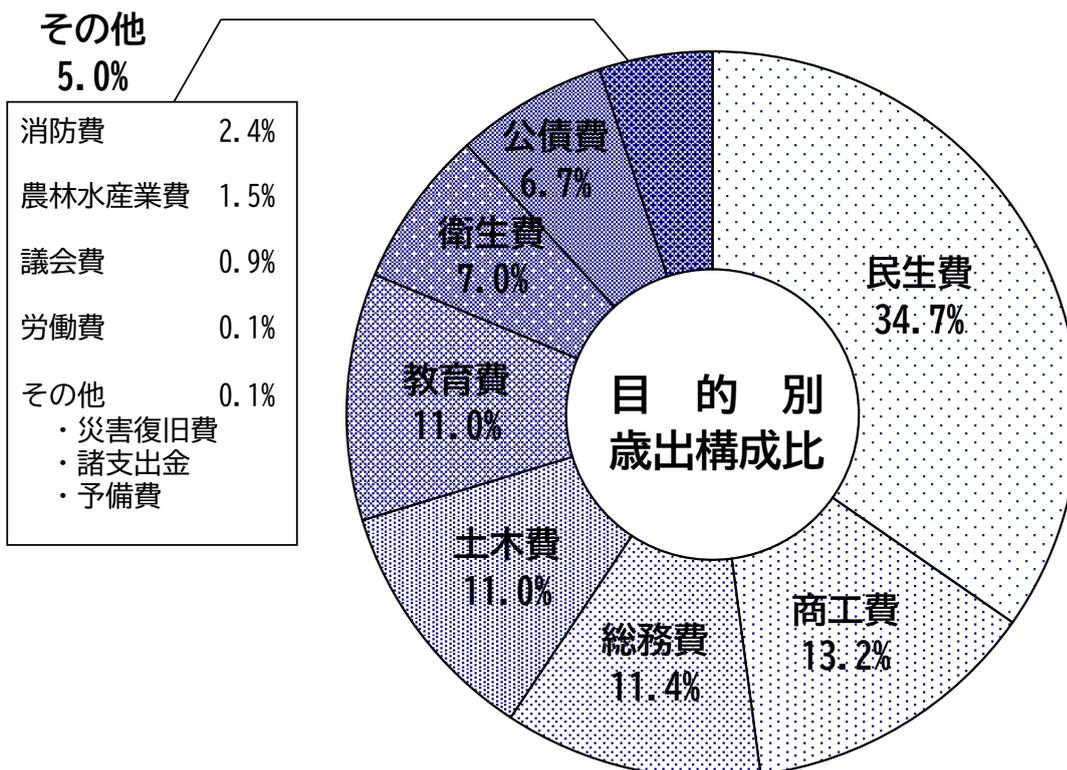
歳出予算を款別（目的別）に見ると、民生費が全体の34.7%を占める65億6,951万円となっているほか、商工費が25億411万円(13.2%)、総務費が21億6,351万円(11.4%)、土木費が20億9,428万円(11.0%)、教育費が20億7,617万円(11.0%)となっています。

前年度に比べ、商工費が8億8,057万円(△26.0%)、衛生費が2億2,791万円(△14.6%)の減となっていますが、農林水産業費の4,546万円(+18.9%)、教育費の7億3,899万円(+55.3%)の増などにより、総額で2億円(+1.1%)の増となっています。

◆目的別歳出内訳表

(単位：千円)

区 分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増 減 額	増減率	構 成 比	
					6年度	5年度
1. 議会費	173,117	174,437	△ 1,320	△ 0.8%	0.9%	0.9%
2. 総務費	2,163,512	2,022,792	140,720	7.0%	11.4%	10.8%
3. 民生費	6,569,506	6,322,268	247,238	3.9%	34.7%	33.7%
4. 衛生費	1,333,625	1,561,536	△ 227,911	△ 14.6%	7.0%	8.3%
5. 労働費	15,333	14,631	702	4.8%	0.1%	0.1%
6. 農林水産業費	286,091	240,633	45,458	18.9%	1.5%	1.3%
7. 商工費	2,504,106	3,384,680	△ 880,574	△ 26.0%	13.2%	18.1%
8. 土木費	2,094,283	1,921,394	172,889	9.0%	11.0%	10.2%
9. 消防費	450,377	469,369	△ 18,992	△ 4.0%	2.4%	2.5%
10. 教育費	2,076,169	1,337,180	738,989	55.3%	11.0%	7.1%
11. 災害復旧費	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
12. 公債費	1,273,879	1,291,078	△ 17,199	△ 1.3%	6.7%	6.9%
13. 諸支出金	1	1	0	0.0%	0.0%	0.0%
14. 予備費	10,000	10,000	0	0.0%	0.1%	0.1%
合 計	18,950,000	18,750,000	200,000	1.1%	100.0%	100.0%



主な事業

【主な取り組み】以外の事業を掲載しています。

◇…新規事業、◆…継続事業（令和5年度予算計上事業）

議会費

1億7,312万円(△0.8%)

議会だよりの発行など、市民に開かれた議会への取り組み、人件費などを計上しています。議会タブレット端末導入活用事業の減(△84万円)などにより、前年度に比べ132万円の減となっています。

総務費

21億6,351万円(+7.0%)

庁舎施設など市全体の管理経費や徴税、防災等にかかる経費を計上しています。

渡地区コミュニティ供用施設整備事業の減(△6,315万円)、ふるさと納税PR事業の減(△2,677万円)、境港市長選挙費の皆増(+1,568万円)、基幹業務システム運営事業の増(+6,691万円)、人件費の増(+1億407万円)などにより、前年度に比べ、1億4,072万円の増となっています。

◆ ふるさと納税PR事業 (2億2,724万円)

・ふるさと納税の寄附者への返礼品等の経費。

◆ 市民バス運行事業 (6,735万円)

・市内全域を循環するコミュニティバス(はまるーぷバス)を運行。

◆ 施設維持管理費 (3,995万円)

・市役所庁舎の維持管理費。

◇ 境港市長選挙費 (1,568万円)

・境港市長選挙にかかる経費。

◇ 投票者タクシー移動支援事業 (15万円)

・選挙において、投票所へのタクシー移動を支援する。

民 生 費

65 億 6,951 万円 (+3.9%)

保育の提供や児童手当の給付費などの子育て施策、障がい者福祉サービスの給付費などを計上しています。公立保育園リニューアル事業の減(△1 億 1,810 万円)、介護ロボット・ICT導入支援事業補助金の皆減(△6,762 万円)、障がい児通所支援費の増(+3,951 万円)、特別医療費助成事業の増(+4,903 万円)、保育所等整備事業補助金の皆増(7,854 万円)などにより、前年度に比べ、2 億 4,724 万円の増となっています。

◆ 障がい者自立支援に関する経費 (10億4,129万円)

・障がい者への自立支援給付及び支援管理費

◆ 私立保育所、認定こども園等への委託料 (10億3,810万円)

・私立保育所、幼稚園、認定こども園、小規模保育施設等への運営費委託料。

◆ 国民健康保険費特別会計への繰出金 (2億8,923万円)

・保険給付、人間ドック、特定健康診査等を実施する特別会計への繰出金。

◆ 後期高齢者医療費特別会計への繰出金等 (6億1,484万円)

・後期高齢者の医療給付を行う広域連合への負担金及び特別会計への繰出金。

◆ 介護保険費特別会計への繰出金 (5億9,939万円)

・介護、介護予防サービスの提供等を実施する特別会計への繰出金。

衛 生 費

13 億 3,363 万円 (△14.6%)

各種がん検診にかかる経費や米子市への可燃ごみ処理委託料などを計上しています。ごみ処理事業の増(+3,403 万円)、小規模発電設備等導入推進事業補助金の増(+1,260 万円)となる一方、鳥取県西部広域行政管理組合負担金(清掃費)の減(△6,756 万円)、ストックヤード整備事業の減(△1 億 6,550 万円)などにより、前年度に比べ、2 億 3,180 万円の減となっています。

◆ ごみ処理委託等 (5億3,317万円)

・米子市への可燃ごみ処理委託や鳥取県西部広域行政管理組合への負担金。

◆ 予防接種費 (8,178万円)

・予防接種の推進により子どもの感染症を予防し、子どもの健康の保持増進を図る。

◆ 健康診査事業 (7,187万円)

・受診による早期発見と早期治療のため、各種がん検診及び肝炎ウイルス検査を市内医療機関・集団検診で実施する。

◆ し尿処理負担金 (3,903万円)

- ・し尿及び浄化槽汚泥に係る境港市公共下水道事業会計への負担金。

◆ 玉井斎場管理組合分担金 (3,262万円)

- ・玉井斎場管理組合への分担金。

労 働 費

1,533万円 (+4.8%)

境港市シルバー人材センターに対する運営費助成、ファミリーサポートセンターの運営経費などを計上しています。ファミリーサポートセンター事業の増(+65万円)などにより、前年度に比べ、70万円の増となっています。

◆ シルバー人材センター助成事業 (988万円)

- ・高齢者の就業機会の増大と福祉増進を図る。

◆ ファミリーサポートセンター事業 (533万円)

- ・育児と仕事の両立を手助けし、子育て支援の体制づくりを促進。

農林水産業費

2億8,609万円 (+18.9%)

漁業就業者確保対策事業、新規就農者等への助成経費などを計上しています。高度衛生管理型市場移行円滑化事業補助金の皆減(△441万円)、県施行漁港改修事業地元負担金の皆減(△254万円)となる一方、がんばる地域プラン事業費補助金の増(+1,117万円)、農地耕作条件改善事業の増(2,193万円)などにより、前年度に比べ、4,546万円の増となっています。

◆ 農地賃借料助成事業補助金 (131万円)

- ・新規就農者の負担軽減のため農地賃借料を助成。

◆ 伯州綿製品地産地消推進事業 (392万円)

- ・伯州綿を使用した製品を新生児や高齢者に贈呈する。

◆ 就農条件整備事業補助金 (1,287万円)

- ・新規就農者が行う農業機械等の整備費用を助成。

◆ 漁業就業者確保対策事業補助金 (3,193万円)

- ・新規漁業就業者の研修経費等を助成。

商 工 費

25 億 411 万円 (△26.0%)

水木しげる記念館再整備事業の皆減 (△8 億 1,540 万円)、企業自立支援事業の減 (△8,046 万円) などにより、前年度に比べ、8 億 8,057 万円の減となっています。

◆ 各種制度融資預託金 (21億9,756万円)

- ・各種制度融資を通じて企業等の経営安定化を図る。

◆ 新型コロナウイルス感染症対策資金利子補助金 (5,830万円)

- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者に対して、借り入れた資金の利子相当額を助成。

◆ (一社) 境港観光協会補助金など (3,226万円)

- ・観光協会事務局及び観光案内所の運営費を助成。

◆ 水木しげるロード維持管理事業 (1,834万円)

- ・「水木しげるロード」の維持管理経費。

土 木 費

20 億 9,428 万円 (+9.0%)

防災・安全交付金等を活用したインフラの老朽化対策及び通学路の安全対策などを計上しています。市営外江団地エコ改修事業の皆減 (△1 億 8,248 万円)、安全・安心な道づくり事業の減 (△6,291 万円) となる一方、竜ヶ山エリア屋根付き広場整備事業の増 (+7,269 万円)、市営住宅建替事業の増 (+1 億 1,338 万円)、境中央公園改修事業の増 (+1 億 3,076 万円) などにより、前年度に比べ、1 億 7,289 万円の増となっています。

◆ 道路の維持管理 (4,088万円)

- ・計画的に道路の整備を行うとともに、危険箇所の補修などを実施。

◆ 公園維持管理費 (4,226万円)

- ・公園を安全・安心かつ快適に利用できるよう、除草・清掃や修繕など適切な維持管理を行う。

◆ 市営住宅管理費 (2,078万円)

- ・市営住宅の維持管理経費。

◆ 公共下水道事業会計繰出金 (6億8,580万円)

- ・境港市公共下水道事業会計への繰出金。

消 防 費

4 億 5,038 万円 (△4.0%)

鳥取県西部広域行政管理組合負担金(消防費)の増(+2,161万円)、消防団施設整備事業の増(+641万円)となる一方、消防団活動費の減(△303万円)、西部広域行政管理組合特別負担金(境港消防署はしご車購入事業)の皆減(△4,416万円)などにより、前年度に比べ、1,899万円の減となっています。

◆ 鳥取県西部広域行政管理組合負担金(消防費) (4億1,764万円)

- ・鳥取県西部広域行政管理組合構成市町村で負担する負担金。

教 育 費

20 億 7,617 万円 (+55.3%)

小学校体育館改修事業の減(△6,735万円)、小学校ICT教育推進事業の減(△913万円)となる一方、陸上競技場第4種ライト公認検定事業の皆増(5,408万円)、小学校トイレ改修事業の増(2億3,575万円)、小学校空調設備改修事業の増(3億755万円)などにより、前年度に比べ、7億3,899万円の増となっています。

◆ 小中学校の管理費 (1億5,198万円)

- ・学校主事の人件費、施設の維持管理費など。

◆ 給食センター運営 (3億2,673万円)

- ・市内小・中学校9校の児童・生徒への学校給食の提供など。

◆ 公民館・学習等供用施設運営 (1億435万円)

- ・公民館(7か所)、学習等供用施設(3か所)の人件費、維持管理費など。

◆ 図書館管理費 (6,299万円)

- ・図書館の管理運営に必要な経費として職員人件費(会計年度任用職員)や光熱水費など。

◆ 市民交流センター管理費 (9,807万円)

- ・市民交流センターの維持管理費や指定管理委託料など。

公 債 費

12 億 7,388 万円 (△1.3%)

長期借入金元金償還金の減などにより、前年度に比べ1,720万円の減となっています。

参 考 資 料

1 市税の状況 (令和6年1月末現在)
住基人口 32,648人 世帯数 15,485世帯

科 目	予算状況 (単位：千円)				市民の負担金額 (単位：円)	
	令和6年度 A	令和5年度 B	Aの構成比	比較増減率 (A-B)／B	1人あたり	1世帯あたり
市民税	1,739,892	1,782,742	42.5%	△ 2.4%	53,292	112,360
固定資産税	1,942,023	1,876,805	47.5%	3.5%	59,484	125,413
軽自動車税	132,754	133,045	3.3%	△ 0.2%	4,066	8,573
たばこ税	262,643	251,754	6.4%	4.3%	8,045	16,961
入湯税、都市計画税	12,392	10,410	0.3%	19.0%	380	800
計	4,089,704	4,054,756	100.0%	0.9%	125,267	264,107

2 市民1人あたりに使われる予算額

◎予算総額	18,750,000 千円	○ 市民1人あたり	580,434 円
◇市債残高	12,346,000 千円		378,155 円

議会費
◎ 173,117 千円
○ 5,303 円

議会運営のために



総務費
◎ 2,163,512 千円
○ 66,268 円

徴税、市民バス、戸籍・住民票など市のさまざまな総合運営のために



民生費
◎ 6,569,506 千円
○ 201,222 円

子育て、高齢者・障がい者等の福祉のために



衛生費
◎ 1,333,625 千円
○ 40,849 円

がん検診・予防接種、ごみ収集処理のために



農林水産業費
◎ 286,091 千円
○ 8,763 円

水産業・農業の振興、農地保全のために



商工費
◎ 2,504,106 千円
○ 76,700 円

商工業の育成・観光事業の推進のために



土木費
◎ 2,094,283 千円
○ 64,147 円

市道・公園・下水道整備のために



消防費
◎ 450,377 千円
○ 13,795 円

消防活動のために



教育費
◎ 2,076,169 千円
○ 63,592 円

義務教育・生涯学習の推進・スポーツ振興のために



公債費
◎ 1,273,879 千円
○ 39,019 円

市の借入金の返済のために



その他
◎ 25,335 千円
○ 696 円

労働費、予備費 など



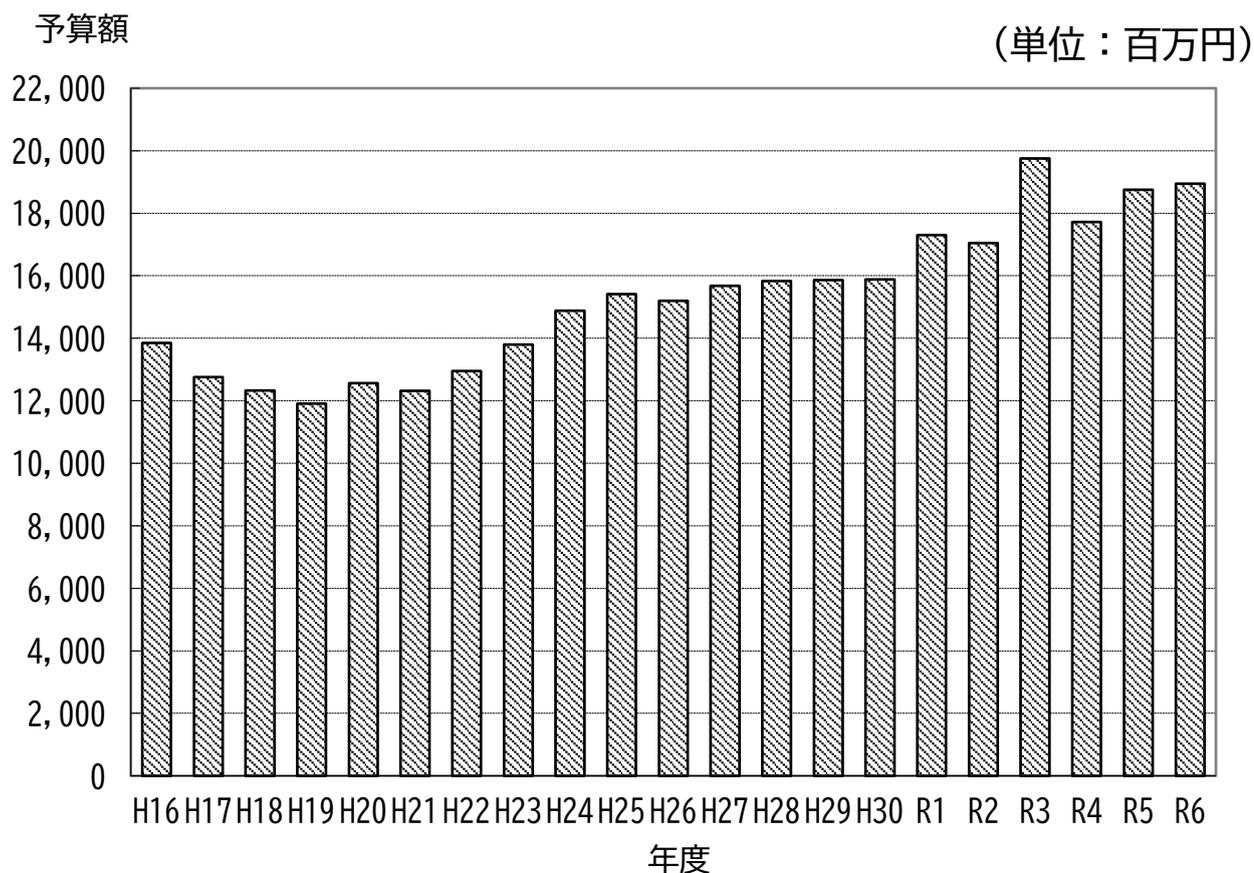
(表1) 一般会計当初予算額の推移

(単位：百万円)

年 度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
予 算 額	13,850	12,760	12,330	11,910	12,560	12,320	12,950
伸 び 率	3.8%	△ 7.9%	△ 3.4%	△ 3.4%	5.5%	△ 1.9%	5.1%

年 度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
予 算 額	13,800	14,880	15,410	15,200	15,680	15,830	15,860
伸 び 率	6.6%	7.8%	3.6%	△ 1.4%	3.2%	1.0%	0.2%

年 度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予 算 額	15,880	17,300	17,050	19,750	17,720	18,750	18,950
伸 び 率	0.1%	8.9%	△ 1.4%	15.8%	△ 10.3%	5.8%	1.1%



(表2) 令和6年度投資的経費の内訳

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
1 補助事業	1,265,550	583,416	553,900	9,243	118,991
子育て拠点施設環境整備事業	7,535	3,767		3,768	
ストックヤード整備事業	17,677	5,892	10,600	1,185	
安全・安心な道づくり事業	61,500	32,040	26,300		3,160
狭あい道路拡幅整備事業	6,700	3,350	3,000		350
境中央公園改修事業	151,358	100,905	37,800		12,653
竜ヶ山エリア屋根付き広場整備事業	133,236	88,824	44,400		12
市営住宅建替事業	275,531	137,765	137,700		66
小学校空調設備改修事業	275,242	69,990	153,900		51,352
小学校トイレ改修事業	230,851	69,990	120,600		40,261
【施設整備等負担金補助金】					
保育所等整備事業補助金	78,540	52,360	19,600		6,580
合併処理浄化槽設置整備事業補助金	588	392			196
住宅・建築物耐震化促進事業補助金	11,686	8,608			3,078
福祉のまちづくり推進事業補助金	5,106	3,823			1,283
水木しげるロード街なみ環境整備事業（住宅等修景助成）	10,000	5,710		4,290	
2 単独事業	646,967	167,729	316,200	44,855	118,183
公用車等維持管理費	2,549		2,200		349
庁舎施設整備事業	27,727		22,100		5,627
集会所改修事業	11,969		7,500		4,469
渡地区コミュニティ供用施設整備事業	4,327		3,200		1,127
公立保育園リニューアル事業	100,113		90,100	10,013	
墓地管理事業	7,425			5,881	1,544
清掃センター公用車更新事業	12,861		9,600		3,261
資源ごみ処理施設整備事業	4,169		3,100		1,069

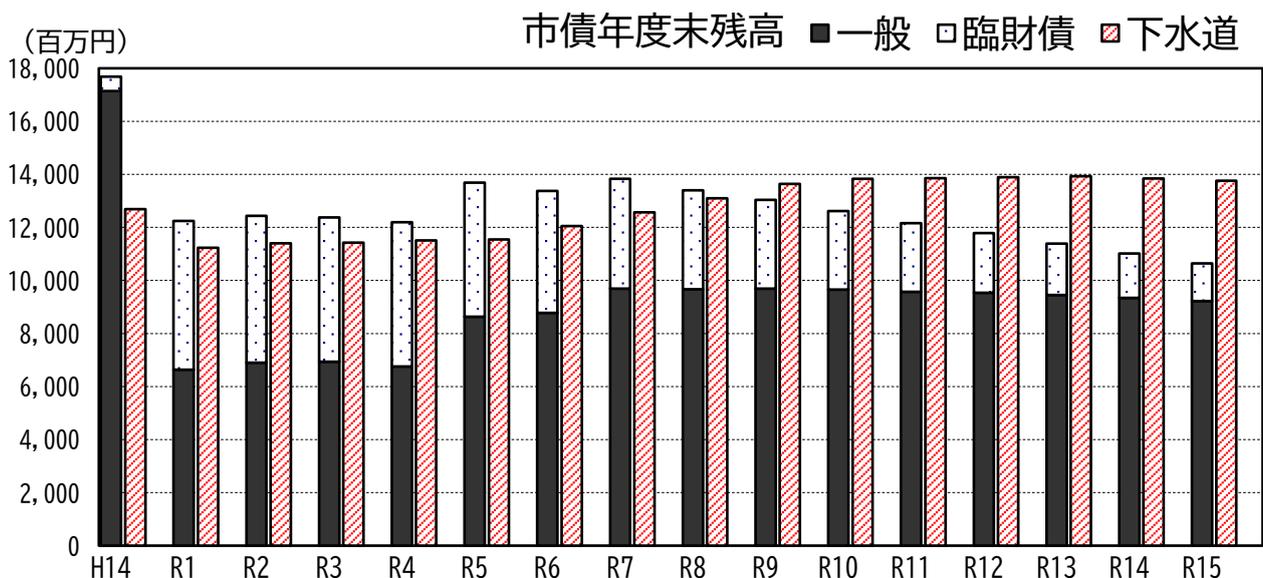
(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
土地改良施設整備事業	3,000	1,500			1,500
交通安全施設整備事業	6,200	400			5,800
夕日ヶ丘防犯灯設置事業	3,690	200	3,100	390	
除雪事業	11,627	7,000			4,627
安全・安心な道づくり事業	40,670		35,200		5,470
生活関連道整備事業	113,191	52,000	51,400		9,791
中海護岸整備関連事業	31,700		3,700		28,000
都市公園遊具更新事業	1,758				1,758
消防団施設整備事業	6,413		4,800		1,613
小学校体育館改修事業	3,154		2,300	854	
小学校空調設備改修事業	17,919		13,400		4,519
小学校トイレ改修事業	9,635		7,200		2,435
中学校施設整備事業	51,644	6,110	28,900		16,634
中浜公民館集会所改修事業	2,008		1,500		508
公民館空調改修事業	19,620	17,600			2,020
公民館トイレ改修事業	5,708	5,100			608
陸上競技場第4種ライト公認検定事業	51,040	43,300			7,740
市民テニスコート改修工事	7,049		5,200	1,849	
竜ヶ山陸上競技場改修事業	6,605		5,900		705
スポーツ広場キュービクル改修工事	17,578		15,800		1,778
市民温水プールキュービクル改修工事	1,793				1,793
【施設整備等負担金補助金】					
高齢者住宅改良事業補助金	1,066	533			533
病院群輪番制病院設備整備事業	2,904				2,904
小規模発電設備等導入推進事業補助金	28,440	12,860		15,580	

(単位：千円)

事業名	事業費	財源内訳			
		国県支出金	市債	その他	一般財源
就農条件整備事業補助金	12,865	8,576		4,289	
がんばる地域プラン事業費補助金	14,902	10,119		4,783	
沖合底びき網漁船代船建造推進事業補助金	3,647	2,431		1,216	
公有財産購入費	1				1
3 国県事業負担金	7,950		7,100		850
境港港湾整備事業地元負担金	7,950		7,100		850
合計	1,920,467	751,145	877,200	54,098	238,024

(表3) 市債年度末残高及び公債費年度別償還額の推移

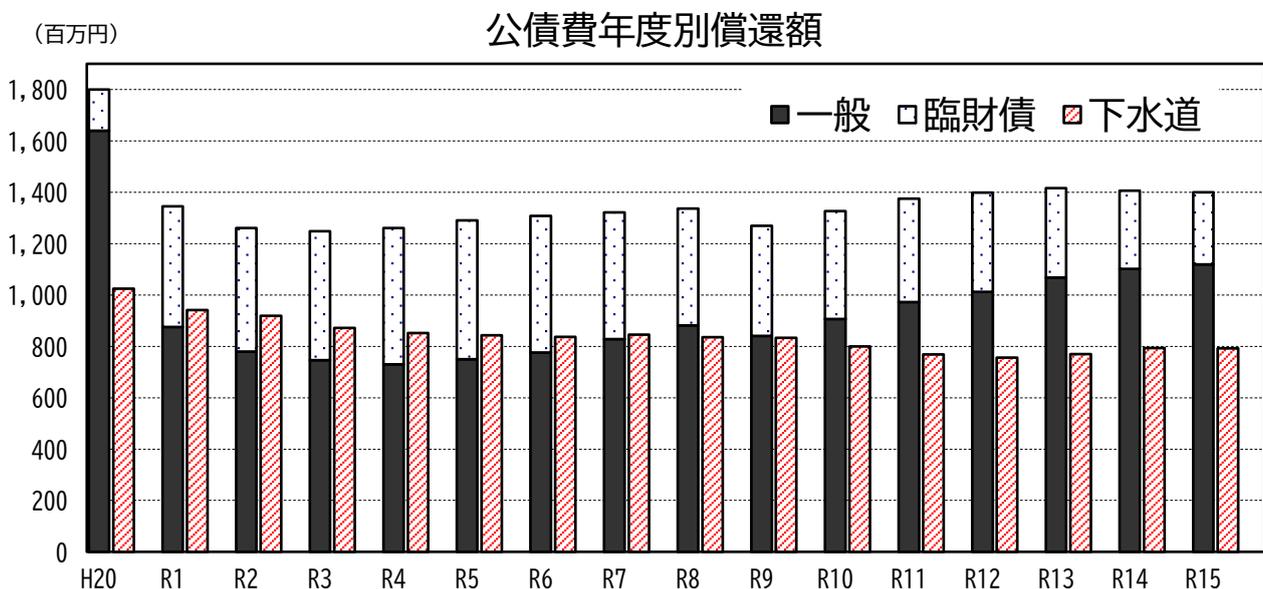


(単位：百万円)

年度	※H14	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
一般会計	17,687	12,177	12,338	12,383	11,813	13,232	12,925	13,423
(うち臨財債)	(545)	(5,544)	(5,441)	(5,450)	(5,063)	(4,603)	(4,147)	(3,732)
下水道会計	12,689	11,399	11,421	11,510	11,551	12,057	12,571	13,096
年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
一般会計	13,009	12,652	12,253	11,811	11,472	11,123	10,771	10,441
(うち臨財債)	(3,341)	(2,958)	(2,593)	(2,244)	(1,933)	(1,666)	(1,423)	(1,219)
下水道会計	13,638	13,827	13,855	13,898	13,933	13,848	13,765	13,776

*R4年度までは確定額、R5年度以降は見込み額。

※市債残高の過去最大はH14年度



(単位：百万円)

年度	※H20	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
一般会計	1,800	1,355	1,282	1,276	1,271	1,282	1,270	1,283
(うち臨財債)	(160)	(480)	(502)	(530)	(541)	(532)	(494)	(455)
下水道会計	1,025	919	872	852	843	837	845	835
年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
一般会計	1,310	1,261	1,309	1,358	1,360	1,373	1,382	1,360
(うち臨財債)	(428)	(420)	(403)	(386)	(348)	(305)	(281)	(241)
下水道会計	833	799	768	756	770	793	792	799

*R4年度までは確定額、R5年度以降は見込み額。

※公債費の過去最大はH20年度。